

[TOP page](#)
[資料室](#)
[イベント情報](#)
[講師を探す](#)
[Worker's 広場](#)
[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [ガンジー伝 \(5\)](#)
[労働組合](#)
[労働者福祉・共済](#)
[一般教養](#)
[社会保障](#)
[労使トラブル法律相談Q&A](#)
[労働関係法](#)
[経営全般](#)
[人間関係とコミュニケーション](#)
[ライフプラン](#)
[男女共同参画](#)
[公務員関係法](#)
[日朝の歴史](#)
[7つの習慣](#)
[中東の歴史](#)
[ボランティア活動](#)
[環境活動](#)
[社会貢献活動](#)
[自己啓発](#)
[生涯学習](#)
[外交・防衛問題](#)
[資本論](#)

ガンジー伝 (5)

1919年4月13日は、インドの暗黒の日となりました。シーク教徒の聖都アムリトサルで禁止されている集会が開かれました。英軍司令官は、この集会を鎮圧しようとしていきなり兵士たちに、武器を持たない群衆への発砲を命じました。379名の人間が殺され、1200名以上の人々が負傷しました。血なまぐさい事件のショックはインド全体に広がっていきました。この事件が転機となり、ガンジーは英国に真っ向から対立するようになります。ガンジーはかつて考えも、願いもしなかった政治行動に入っていきます。

ガンジーはそれまで中産階級のたまり場でしかなかった「インド国民会議」に加わります。会議に新しい息吹を吹き込んだガンジーは、すぐにリーダーとして認められました。ガンジーは、インド国民会議を大きな民主的な組織とし、国中の小さな村にまで支部をつくります。1920年、インド国民会議は議論の末にインド人が自分たちで政治をする「自治制」を政策として掲げます。折りたたみ式の紡ぎ車が、ガンジーたちへの信頼の印となり、解放のシンボルになりました。ガンジーが言ったりやったりしたことはシンプルでしたが、意味するところは非常に複雑で深遠で奥があって、哲学的でした。ガンジーは紡ぎ車と家庭内の機織りが地方の財政を立て直し、貧しさを救うものだと思っていた。自らどんなことがあっても1日1時間は糸を紡ぎ、人々にも自分の服のための糸を自分の手で紡ぐように呼びかけました。インド人にもっと教育を広めようとする運動や、ヒンズー語を国語にしようとする運動も、インドの国民を蘇らせる力を持っていました。英国への非協力がインドを独立に導くのだというメッセージを、ガンジーはインドの隅々まで広めていきます。集会では外国の衣類を着るのはやめよう、英国の布をボイコットしようと呼びかけました。この頃からガンジーは、あの有名な腰布と手織りの袋という生涯変わることはない服装になっていきました。

[\(6\) に続く](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.